

区民と区長のタウンミーティング概要

日 時	令和3年6月30日（水） 18時30分から20時
会 場	中野区役所 7階 第8～10会議室
テ ー マ	中野区基本計画及び中野区区有施設整備計画の改定素案について
出席者 区 民	計24人
区 側	区長、企画部長、構造改革担当部長、子ども家庭支援担当部長、企画課長、基本構想担当課長、財政課長
一 時 保 育	無
手 話 通 訳	無

区長あいさつ	
<p>本日は、基本計画・区有施設整備計画の改定素案について意見交換をしたい。基本計画・区有施設整備計画については、4月に素案に関する意見交換会を実施した。意見交換会などでの意見を踏まえ、素案を修正し、改定素案を作成したので、今一度、皆さんからご意見をうかがいたい。</p> <p>令和3年3月に、基本構想を改定した。基本構想は、中野区に住むすべての人々や、中野のまちで働き、学び、活動する人々にとって、平和で、より豊かな暮らしを実現するための共通目標である。また、区が区民の信託に基づき、区政運営を進める上で、最も基本的な指針となるものである。基本計画は、その基本構想の実現を図るための計画である。区有施設整備計画は、区が所有する施設に係る再編、整備、利活用等の計画及び施設の更新・保全の方針を示したものであり、基本計画における施策展開にあたり、区有施設整備を財産経営の観点からとりまとめた総合的な行政計画である。</p> <p>本日は、皆さんが日頃から感じている地域での課題などについても、うかがいたい。</p>	
区民の意見・質問	区長の回答等
<p>「施策35 生活に困窮している人の自立に向けた支援の充実」の成果指標について、中野くらしサポートについても評価していくべきだと思う。</p>	<p>中野くらしサポートについては、「主な取組①生活困窮者に対する包括的な自立支援の推進」に記載している。「中野くらしサポート」そのものを成果指標とはしないが、施策35の成果指標や主な取組で示しているとおり、各支援体制の充実に取り組んでいく。</p>
<p>直営・委託についての考え方が記載されているが、コストありきに見える。コストの視点も大切だが、質を担保した区政運営を行ってほしい。</p>	<p>厳しい財政状況が続く中では、区の歳出のうち、人件費が多くを占めることから、職員数を大きく増やしていくことはできないと考えている。一方、区がノウハウを持ち続ける必要がある事業については直営にするなど、ノウハウを維持するための工夫も必要だと考えている。委託については、質を担保した上で、業務の効率化など様々な視点から、適宜導入すべきものだと考えており、事業の性質によって、最適な運営方法を選択していく考えである。</p>
<p>小・中学校の授業の中で、児童館、保育園や幼稚園などへのフィールドワークを取り入れてほしい。また、保育園、幼稚園、小・中学校の連携教育に、地域の子どもの様子を知る児童館職員も参加してほしい。また、学校評価にも、児童館長を入れてほしい。</p>	<p>小・中学校での地域での授業の一環として児童館とも連携を図っている。また、今後の地域学校協働活動や学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）の検討の中で、学校・家庭・地域が協働して学校運営を進めていく仕組みを整えていく。</p>
<p>プレイパークについて、区も主体的に充実を図り、官民連携で取り組んでほしい。</p>	<p>団体が行うプレイパーク活動への支援の充実を図るとともに、区としてのプレイパークのあり方や考え方について、まとめていきたい。</p>

区民の意見・質問	区長の回答等
<p>大和西児童館の児童館機能を廃止しないでほしい。大和西児童館は、中高生を含め、異年齢の子どもたちが多く集まる場であり、地域との交流も盛んだ。ボランティアも積極的に運営に関わっており、地域の拠点となっている。学校に居場所がない子どもや学童クラブに通う子どもと遊びたい子どももいる。学童クラブ専用施設とすると、子どもたちの交友関係が狭まると思う。</p> <p>また、児童館には専門の職員がいて、子どもの相談に応じている。安心して相談できるのは、専門的知識と経験がある職員だからだ。学童クラブは現在も委託されているが、館長が同じ建物にいるから質が担保されていると思う。</p> <p>園庭のない保育園の子どもも児童館と児童遊園を利用しているので、児童館機能がなくなると困るのではないか。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で地域での話し合いもできていない。十分に地域で話し合いができるよう、結論を出すのを延期してほしい。</p>	<p>大和西児童館については、学童クラブ施設として、活用していきたい。</p> <p>中高生の居場所については、居場所が足りないという意見がある。中高生には様々なニーズがあり、ニーズに対応した居場所について検討していく必要があると考えている。また、児童館機能を廃止しても、地域の活動を絶やすことはしないようにしていきたい。</p> <p>児童館職員については、児童館を集約することで、1館あたりの配置が手厚くなる。また、日曜日も開館できる体制も検討している。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大で、地域で話し合いがしにくかったのは、ご指摘のとおりだと思う。引き続き、地域ごとに丁寧に説明していきたい。</p>
<p>未利用施設を利活用して、静かに使える自習室スペースを整備してほしい。そこには、パソコンが使える、ネットワーク環境が整っている設備を備えてほしい。</p>	<p>令和4年2月に、中野東図書館を開館する。そこでは、300席を用意し、パソコンが使える席やWi-Fiを備えている。</p>
<p>中野区は、狭い路地が多く、バイクや自転車が通り、危険な場所が多いと感じる。大人に対しては、マナー講習など、ソフト面の対策は難しいと思うので、交差点付近に、バンクやカーブミラーを付けるなどのハード面の対策はできないか。</p>	<p>区では定期的にPTAや警察と協力して通学路の安全点検を行っており、その結果に従ってカーブミラーの設置等の安全対策を講じている。今後も警察と協力しながら、対策を行っていきたい。</p>
<p>堀江家の寄贈した土地にあった堀江敬老館がなくなり、新しく近くに設置された施設にも堀江という名は入らないようだ。堀江家は、区に大きく功績を残したことから、その名を残してほしい。</p>	<p>ご意見として承った。</p>
<p>中野駅新北口駅前エリア拠点施設整備について、イメージ図を見ると、大ホールの屋上広場が芝生になっているが、芝生だけでなく、親水広場としてほしい。雨水貯留槽の水を使い、環境にも優しい、魅力的な空間としてはどうか。</p>	<p>区は、令和3年5月に施行予定者と協定を締結し、事業化に向けた検討、協議及び調整を行っている。施設計画については、施行予定者が詳細を検討しており、大ホール屋上の親水広場施設についても、要望として伝える。</p>
<p>社会福祉協議会の実施している休業等による福祉資金緊急小口資金が打ち切りになりつつある。生活困窮者への支援として、住民税の非課税枠を引き上げるなど、税控除を充実してはどうか。また、子育て家庭だけでなく、若者から高齢者まで、生活に困窮している方に対する食糧支援を進めてほしい。</p>	<p>休業等による福祉資金緊急小口資金には、多くの申込があった。国と別に区としての支援を検討していきたい。フードパントリーは子育て家庭だけでなく、20～30歳代、高齢者にもニーズがあるので、活動を支援していきたい。住民税の非課税枠は法令で決まっているので、変更することはできない。</p>
<p>中野駅周辺の駐輪場が、駅から遠くなっていると感じる。また、駅の西側の駐輪場はとても混雑している。中野駅周辺を再開発するにあたって、駐輪場は確保されるのか。</p>	<p>中野駅周辺は、歩行者の多い中心部への自転車の流入を抑制することで安全を確保し、歩行者優先の方針のもと、まちづくりを進めている。自転車駐車場はこれらを踏まえつつ、需要を考慮しながら再開発等とあわせて適切に整備していく。</p>

区民の意見・質問	区長の回答等
<p>保育の質の向上のためにも、民間の保育施設の保育士の処遇改善を図ってほしい。また、民間の保育施設も地域の施設と連携を図るなど、地域で重要な役割を果たしている。そうした園が存続していくためにも施設の修繕が必要な園を、支援してほしい。</p>	<p>保育士の待遇改善については、運営費のうち人件費が半分を下回っている園もあり、区として、改善を申し入れていきたい。 民間の保育施設に対する必要な支援については、私立保育園園長会のご意見も聞きながら検討していきたい。</p>
<p>平和の森小学校跡地を売却しないでほしい。 すでに児童数は増加しており、小学校としての活用や高齢者や障害者の施設とするなど、区民のための施設を整備してほしい。 土地を売却した場合、マンション建設になることが多く、学童数がさらに増えることが予測される。また、緑豊かな地域に高層マンションが建つとしたら景観や街の空気が変わってしまう。</p>	<p>平和の森小学校は建替えのため、新たに土地を取得しており、費用がかかったため、現在の土地は売却する必要がある。</p>